



陣内俊 Prayer Letter

Designed by CORKSCREW DESING WORKS /2008/All Rights Reserved

2012年2月-3月号
Vol.24

支援者の皆様へ

引っ越しました

いつもお祈りとお支援を心より感謝します。5月12日の結婚に備え、私は同じ練馬区内の賃貸住宅に引っ越しました。光が丘の新しい家は窓から木々が見え木々に囲まれ、大変気に入っています。引っ越しの日、神様から一時的に管理を任されたこの家を通して、神様の栄光を現すような働きがなされ、自分を含む人々の癒しと安息、励ましと祈りの家として用いられますようにと祈りました。お近くをお通りの際はお立ち寄りください。

勝手ながらダウンロード版への住所の記載は控えさせていただきます。

新住所を知りたい方はお手数ですが直接 email にてお訪ねください。shun@karashi.net

沖縄でのハプニング

昨年12月、沖縄を巡回し多くの方々に出会い、様々な場所で奉仕することが出来ました。コミュニティFMの「FMよみたん」が、ご厚意で番組をホームページに掲載させて下さったり、沖縄リバイバルチャーチでの私のメッセージを、「クリスタスタイル」というフリーペーパーが2012年1月号、3月号の特集記事として記事にしてくださるなど、思わぬ形で働きを広く人々に知っていただく機会が与えられました。また、那覇で働きながら聞き屋に取り組み、若者の夢を支援する「Vision Cafe」を経営する和田崇氏との出会いが与えられるなど、多くの良い出会いがありました。



そのような中、ハプニングもありました。沖縄本島に移って数日後に神田師が「蜂窩織炎」という病気に罹り、高熱を出し、右足ふくらはぎの腫れと痛みで歩けなくなり、那覇市の病院に入院しました。数週間の安静と抗生剤の投与により現在は完全に回復しましたが、沖縄にいる当時は病院に通い身の回りのお手伝いをしたり、講演会のピンチヒッターに立ったりと、滅多にはできないような経験をさせていただきました。このことを通し、沖縄でも東京でも多くの方々が神田師や私たちのために祈り、具体的にも支えてくださっていることを身に染みて体験することが出来ました。遠くから近くから祈り支えてくださる皆様に心から感謝します。

奉仕と活動 (2011年12月～2012年1月)

以下の場所で奉仕させていただきました。関係した方々に感謝いたします。

月日	内容	場所
2011年11月23日	地域変革セミナー	宮古バプテスト教会
11月25日	メッセージ「いのちのパンってなに？」	聖ヤコブ保育園 (宮古島市)
11月27日	礼拝での証 (神田師の説教の中で)	糸満シーサイドチャペル
12月1日	FMよみたんに出演	沖縄県読谷村
12月2日、4日	「ゴンドールのやさしい光」読み聞かせ会・講演	那覇市・名護市
12月4日	ユース礼拝でメッセージ	沖縄リバイバルチャーチ
12月11日	クリスマスメッセージ	こどもチャペル (練馬区)
12月12日	アドベント礼拝メッセージ	コドモの園幼稚園 (世田谷区)
2012年1月15日	礼拝での活動報告	信愛キリスト教会 (豊川市)
1月15日	中島セル「愛の筋トレ」修了式	中島宅 (豊橋市)
1月23日	福島県キリスト教連絡会に出席	福島県須賀川市
継続的に	全人宣教フォローアップと励まし	練馬など国内各地
継続的に	F V I 事務局長の働き	練馬、立川、吉祥寺など各地

「福島未来会議2」の開催決定



昨年3月から、F V I は東日本大震災の支援活動として、福島を継続的に訪問してきました。7月には「福島未来会議」を開催し、教会を通して地域の被災者を支援している30名のリーダーの方々と共に祈り励まし合う機会を設けさせていただきました。そ

のときに殆どの参加者から「是非第二回をやってほしい」という要望が挙がり、私たちはどのような形で開催させていただくことが出来るか祈って来ました。祈りを通して神様が私たちに示してくださったのは、「未来を担う若者たちを中心に開催する」という方向性でした。「なぜ、自分はこのような時代にこの場所に生まれたのか、自分の人生を何のために用いるのか?」という問いと、福島の実現、日本の未来を重ねることが出来るようなフォーラムにしようと考えています。福島に住んでいない方も参加していただけます。自分が参加しようと考えている方、また周りの「福島に貢献したい」と願う若者に心当たりのある方、是非ご参加、声掛けをお願いします。モノやお金といったハードではなく、**福島の実現に貢献するソフト(人的資源)**において、神の国の視点をもって貢献していきたい、というのがF V I の願いです。このフォーラムを通して神の憐みを現す創造的な復興の働きが福島で起こされ、ネットワークが構築されていくことを願います。神様が参加者を送って下さり、ご自身のご計画のためにこの機会を用いてくださるようお祈り下さると幸いです。

【福島未来会議2 案内】

- 日時 2012年3月18～20日
- 場所 国立磐梯青少年交流の家
- 参加資格 福島未来会議宣言に賛同し、福島の実現に貢献したいと願う18～35歳の人 (定員50名)。
- 応募 2月末までに800字の参加動機を提出すること。

応募資格、問い合わせ先などはHPを参照ください：<http://karashi.net/fukushima/next.html>

紹介したいチームメイト



今回は、私がリーダーを務める「チーム江古田」の、核となって活動しているふたりを紹介させていただきます。(チーム江古田は練馬区を中心に、人の話を聴く「聞き屋」、地域のゴミ拾い、ホームレス支援など、地域に仕える働きをする、練馬グレースチャペルのセルグループです。)

奥本希 (練馬区在住 ホームヘルパー、F V I 準スタッフ、写真右)

私が初めて奥本希さんと出会ったのは 2008 年、インドに行く前に練馬グレースチャペルでお話しをさせていただいたときでした。その後、2010 年に海外から戻って東京で暮らすようになった私が江古田で聞き屋をするようになったとき、ご主人の常在さんと共に真っ先に協力を申し出てくれたのが希さんでした。現在はチーム江古田の様々な働きの中核を担うだけでなく、

F V I の準スタッフとして支援者サポートなどの事務を請け負ってくださっています。

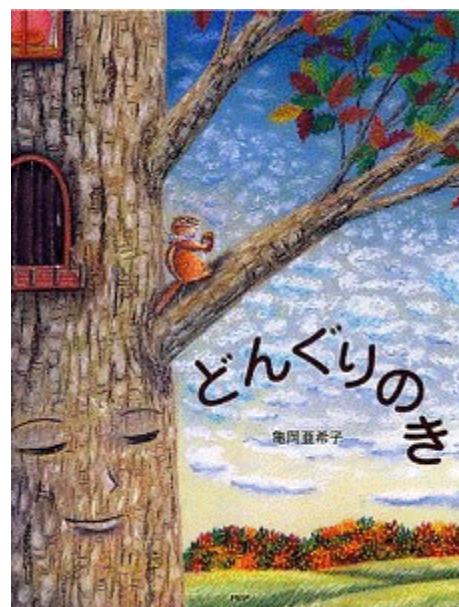
私が希さんを尊敬する点は多くあるのですが、特に、神様との個人的な関係をしっかりと築いていることと、必要を抱えた方に対する、憐みの働きが一貫している姿には本当に凄いといつも思われています。チーム江古田は「訪問聞き屋」という働きを通して地域のお年寄りを訪問し、お話しを聴かせていただくのですが、毎週希さんが訪問している A さんという認知症の高齢者の方がおられます。A さんは認知症なので殆ど会話らしい会話が出来ないこともあります。しかし、**希さんは A さんと共に、座ります。**文字にすると一行ですが、並大抵なことではないと思います。「存在不安」が現代社会の大きな病理です。神様という「存在の源」と繋がり、「私は、あなたのためにここにいる。」という Being の貢献を続けている希さんの働きは世の光であり、地の塩であると思います。

亀岡亜希子 (三鷹市在住 絵本作家 写真左)

亀岡亜希子さん(かめちゃん)は、2010年に初めて聞き屋ボランティアに参加してくれました。また、当時私が作った洗練されているとは言えない聞き屋の看板を見て、「私が書いてみても良い?」と申し出てくれ、今は江古田、吉祥寺でこの看板を使って聞き屋をさせていただいています(写真参照)。山形県から上京したかめちゃんは、美術館で働きながら絵本作家として活躍しています。かめちゃんの夢は絵本を通して聖書が教える価値観、人間観、メッセージ(一人ひとりが価値があり大切な存在である)を伝える、ということです。

昨年12月には、いのちのことば社から「小さくつやのクリスマス」というトラクトが発売され、多くの場所で伝道に用いられ喜ばれています。神様から与えられた純粋な夢を、夢として終わらせず、一步一步地道な努力を積み重ね、実現していくかめちゃんの姿は女性ですが「かっこいい」と思います。夢のために、故郷を離れ「自営業」をしながら挑戦を続け神様に頼りつつ努力をする同じチームのメンバーのかめちゃん存在は、細々とではありますが神様のために試行錯誤する私にとって、多くの言葉以上の励ましになっています。

奥本さんや亀岡さんのような方々が、「神の国の最前線」の働き手として毎日労していること、そのチームの一員であることを誇りに思い、また特権であると感じます。



どんぐりのき 亀岡亜希子 著 PHP出版

祈りの課題

- ◆結婚への内面的、外面的な備えのため。◆私の内側にキリストの品性が形作られるように。
- ◆神学の学びのため。◆神が願っておられることを聞き「なされるべきこと」に集中することが出来るように。

今後の予定

月日	内容	場所
1月31～2月4日	震災支援活動	岩手、福島
2月11、12日	ビジョン・カンファレンス	御影福音教会（神戸市）
2月13～18日	関西方面巡回	京都市、大津市、大阪市、尼崎市、伊丹市など
2月25日	隣人を愛する習慣作りセミナー（第3回）	カンバーランド長老高座教会（大和市）
3月3日	ビジョン・カンファレンス	SDA 亀甲山教会（横浜市）
3月16～18日	福島未来会議国際フォーラム	福島県
3月18～20日	福島未来会議2	国立磐梯青少年交流の家
3月25日	礼拝メッセージ	練馬グレースチャペル
6月18～22日	DNAリーダー会議	アリゾナ
断続的に	中・長期の震災支援活動	福島県各地
随時継続的に	国内啓発活動およびフォローアップ	国内各地

連絡先

〒443-0013 愛知県蒲郡市大塚町伊賀久保 100-2 国際クリスチャンバプテスト教会内 「陣内俊を支える会」
久米川 090-5607-7389 陣内俊（本人携帯） 090-6264-8542
Email shun@karashi.net ブログ URL : <http://ameblo.jp/shunjinnai-kingdomcome/>

支援のための献金方法

私の活動は、支援者の皆様の善意の支援献金によって支えられています。経済的支援にご協力くださる方は、お手数ですが以下のいずれかの方法で口座にお振込ください。

- ゆうちょ銀行口座番号 12110-91889141 名義：「陣内俊を支える会」
- 他行からの振込 店名（店番）：〇八九（ゼロハチキュウ）（089）預金種目：当座
口座番号：0142825 「陣内俊を支える会」
- 郵貯振替口座番号 00830-1-142825 名義：「陣内俊を支える会」
（同封の振込用紙がご利用いただけます。）

*ブログから Prayer Letter をダウンロードくださった方で、振込用紙をご入り用の方、ゆうちょ口座からの自動引き落としを利用されたい方はお知らせください。振込用紙、ご案内を送らせていただきます。

*2カ月に一度、プレーヤーレターに2枚（2か月分）お送りさせていただく振替口座の振込用紙（赤色・手数料当方負担）を同封させていただきますが、振込用紙は決してご支援を催促するものではありません。お振込くださるときにご利用ください。

*Prayer Letter の購読、自動引き落としを停止されたい方、またはお届け先の住所に変更がある方は、お手数ですが、上記連絡先のいずれかにご連絡ください。